

## 原料費調整（スライド）制度に基づく

### 平成21年7月のガス料金について

平成21年5月29日  
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、「原料費調整（スライド）制度」に基づいて平成21年7月検針分に適用される従量料金単価の見直しを行いました。

その結果、別紙のとおり、平成21年4月～6月検針分に比べて従量料金単価を1m<sup>3</sup>あたり9.04円（税込）引下げさせていただくこととなりました。

月間のガスご使用量が46m<sup>3</sup>の標準的なご家庭では、平成21年4月～6月適用料金と比べて、1カ月あたり416円（税込）の引下げとなります。

今回のガス料金の調整は、平成21年2月～4月のLNGおよびプロパン平均価格（貿易統計値）により算定された平均原料価格が、前期（平成20年10月～12月）より下がったことによるものです。

なお、平成21年7月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ（検針票）」等で、あらかじめお知らせいたします。

これまで、「原料費調整制度」に基づく従量料金単価の見直しは3カ月ごとに行ってまいりましたが、本年4月28日付「新たな原料費調整制度の導入に伴う供給約款等の変更届出について」でお知らせいたしましたとおり、平成21年7月検針分のガス料金から、料金単価を毎月調整させていただくことになりました。

以上

< 問い合わせ先 >  
北陸ガス株式会社  
総合企画グループ 担当 加藤  
TEL 025-245-2214

<別紙>

## 料金表（平成21年7月）

供給約款料金（各月のご使用量に応じてA・B・C・Dいずれかの料金表が適用されます）

現行の従量料金単価（平成21年4月～6月適用料金単価）と比較した場合、1m<sup>3</sup>あたり9.04円（税込）の引下げとなります。

なお、基準従量料金単価に対して5.72円（税込）調整して料金を算定いたします。

また、基本料金は変わりません。

新潟地区（42.1メガジュール/m<sup>3</sup>）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m <sup>3</sup> につき）
料金表A	0m <sup>3</sup> ～19m <sup>3</sup> まで	546.00円	114.61円
料金表B	19m <sup>3</sup> 超～99m <sup>3</sup> まで	817.95円	100.93円
料金表C	99m <sup>3</sup> 超～348m <sup>3</sup> まで	972.30円	99.38円
料金表D	348m <sup>3</sup> 超～	3,133.20円	93.17円

長岡地区（43.0メガジュール/m<sup>3</sup>）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m <sup>3</sup> につき）
料金表A	0m <sup>3</sup> ～19m <sup>3</sup> まで	546.00円	116.94円
料金表B	19m <sup>3</sup> 超～97m <sup>3</sup> まで	817.95円	102.97円
料金表C	97m <sup>3</sup> 超～340m <sup>3</sup> まで	972.30円	101.39円
料金表D	340m <sup>3</sup> 超～	3,133.20円	95.05円

三条地区（42.0メガジュール/m<sup>3</sup>）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m <sup>3</sup> につき）
料金表A	0m <sup>3</sup> ～19m <sup>3</sup> まで	546.00円	114.35円
料金表B	19m <sup>3</sup> 超～99m <sup>3</sup> まで	817.95円	100.70円
料金表C	99m <sup>3</sup> 超～348m <sup>3</sup> まで	972.30円	99.16円
料金表D	348m <sup>3</sup> 超～	3,133.20円	92.97円

### 【ガス料金の計算式】

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価

（上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

## 標準家庭における影響

(新潟地区42.1メガジュール/m<sup>3</sup>の場合、税込)

1カ月のご使用量	平成21年7月適用料金	平成21年4月～6月適用料金	増減額	増減率
46m <sup>3</sup>	5,460円/月	5,876円/月	416円/月	7.08%

標準家庭とは月間のガスご使用量が46m<sup>3</sup>(42.1メガジュール/m<sup>3</sup>)のご家庭をいいます。  
 なお、標準家庭使用量(46m<sup>3</sup>)は、当社におけるご家庭1件あたり平均使用量/月(平成13年度～平成17年度の5年間平均)に基づいております。

## 平均原料価格と調整単位料金の算定について

	平成21年2月～4月原料価格	平成20年10月～12月原料価格	基準原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	46,950円/t	73,110円/t	62,860円/t
プロパン平均価格 (貿易統計値)	45,250円/t	70,750円/t	87,900円/t
平均原料価格	46,990円/t	73,180円/t	63,490円/t

### 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格(平成21年2月～4月貿易統計値)} \times 0.9807 \\
 &\quad + \text{プロパン平均価格(平成21年2月～4月貿易統計値)} \times 0.0210 \\
 &= 46,950\text{円/t} \times 0.9807 + 45,250\text{円/t} \times 0.0210 \\
 &= 46,994.115\text{円/t} \\
 &\quad (\text{10円未満四捨五入}) \\
 &= 46,990\text{円/t}
 \end{aligned}$$

### 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= 46,990\text{円/t} - 63,490\text{円/t} \\
 &= -16,500\text{円/t} \\
 &\quad (\text{100円未満切捨て}) \\
 &= 16,500\text{円/t}
 \end{aligned}$$

### 調整額(1m<sup>3</sup>あたり)の算定

$$\begin{aligned}
 \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times 0.033\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= -16,500\text{円} / 100\text{円} \times 0.033\text{円} \times 1.05 \\
 &= -5.71725\text{円} \\
 &\quad (\text{小数点第3位以下の端数は切り上げ}) \\
 &= 5.72\text{円/m}^3
 \end{aligned}$$

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1m<sup>3</sup>あたり0.03465円(0.033円に1.05(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

### 上記計算の結果、

基準従量料金単価に対し、1m<sup>3</sup>あたり 5.72円(税込)調整します。  
 現行の従量料金単価(平成21年4月～6月適用料金単価)と比較した場合、1m<sup>3</sup>あたり9.04円(税込)の引下げとなります。